

- 1 開催年月日 2025年8月21日(木) 15時00分～16時00分
- 2 開催場所 岐阜県可児市広見7丁目90番地
株式会社ケーブルテレビ可児 会議室
- 3 出席委員数 6名(欠席2名)
- 4 事業者側出席者数 2名
- 5 議題 1. 番組審議
2. 放送番組全般について
- 6 審議内容

次の番組を聴取し、審議した。

【可児市議会 議会のトビラ】

放送日：7月22日 10：00～10：15（15分番組）

再放送：7月23日 18：00～18：15 7月26日 9：00～9：15

内 容：可児市議会が開かれた議会を目指し、議会の現状や課題、定例会や委員会の報告など時期に応じた内容や議会の活動状況を議員自らの声で発信する番組で、年間4回程度会期に合わせて、放送しています。今回はバラ議会、常任委員会の報告が行われています。

- ・議会を見に行くとか、開かれた議会などは当然傍聴はフリーで聞けますが、なかなか足を運べない方もたくさんいるので、ラジオでそういったことが聞けるのは、議会をすごく身近に感じられるいい機会ではないのかなとも思いました。
- ・皆さん普段からマイクを使って喋っているので、話し方などは非常に聞き取りやすいですし、発言もすごく丁寧だったなと思いました。
- ・可児市に住んで二十数年になりますけど、なかなか市議会は、時々広報誌が送られてきて拝見していますが、実際見に行ったこともないですし、どういうことが行われているかっていうのは、活字で見るしかなかったのですが、音声という形で改めて、身近に感じることができました。
- ・議会の活動と聞くと、一般質問はケーブルテレビ可児さんで流れていますが、今回は委員会の活動のお話でしたので、皆さんこんな活動も合間にしているのかというようなところで、好印象を持ってもらえたのではと思いました。
- ・多くの議員さんがラジオを通して生の声でお話ししてもらうというのは、親しみやすい議会につながるのかなと思います。
- ・内容自体は、きれいにまとめられていて、パーソナリティーの方が、上手にまとめられていたので、すごく分かりやすかったのも、これからもやっぱり聞かなきゃいけないなと思いながら聞いていました。
- ・市民と議会をつなぐというのは、これを聞きながらすごく大切なんだなということを改めて感じました。
- ・今回15分で聞かせていただいたけど、これ私にとっては一番いい時間で、少し長いと絶対飽きちゃうなと思いました。
- ・可児市議会のことなので、美濃加茂市民としては、こういう番組が美濃加茂市にもあると、

顔を浮かべながら、親近感が湧くと思います。

- ・番組の初めの曲がポップ調だったり、最後の曲に軽やかな音楽を使っていて、最初から最後まであまりストレスなく聴けた。
- ・せっかくの特番なので、FM ららの SNS で、議会のトビラをもっと宣伝すると、多くの可児市民に聴いてもらえたのではないかな。
- ・各常任委員会の説明について市民の関心事を深掘りして解説するとよかった。
例えば、防災は自治連や防災士の意見交換、意見交換で出た主な意見など。それから公共交通ですと広見線の話、それから不登校支援に関しては対策の例示はされていましたが、結果どうなるのかまで聞けると良かったと思います。
- ・議会という固いテーマを分かりやすく伝えるため、雰囲気作りに注力していることが伝わりました。議員の皆さんの説明は分かりやすいものでした。
- ・全体としては一本調子の印象を受けました。

2.その他

- ・FM ららの情報誌、「ららマガジン夏号」を、美濃加茂市の一部新聞の折り込みで出したときに、市へ防災ラジオの貸与についてお問い合わせがあった。
- ・美濃太田南駅前イベント「えきナイト」で、8月30日（土）特番を放送。美濃加茂市民、美濃加茂市に関わる高校生から大学生の若者、大人有志で作る若者委員会とのコラボ。地域のイベントにも積極的に参加して、地域を盛り上げていきたい。

以上の意見が出され、全員承知した。